



ボーイ

黒子×火神

R18

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

archea

"THE BASKETBALL
WHICH KUROKO
PLAYS"
unofficial
fanbook
[kuroko*kagami]

成人向
黒子のバスケ同人誌

※カジノのボーイ黒子×プロバスケ選手火神 パロ

ある人は何もかもを
ウサギに奪われる
場所だという





ある人は
ウサギと運試しを
する場所だというし




おかえり
なさいませ

お待ちして
おりました

そしてある人は

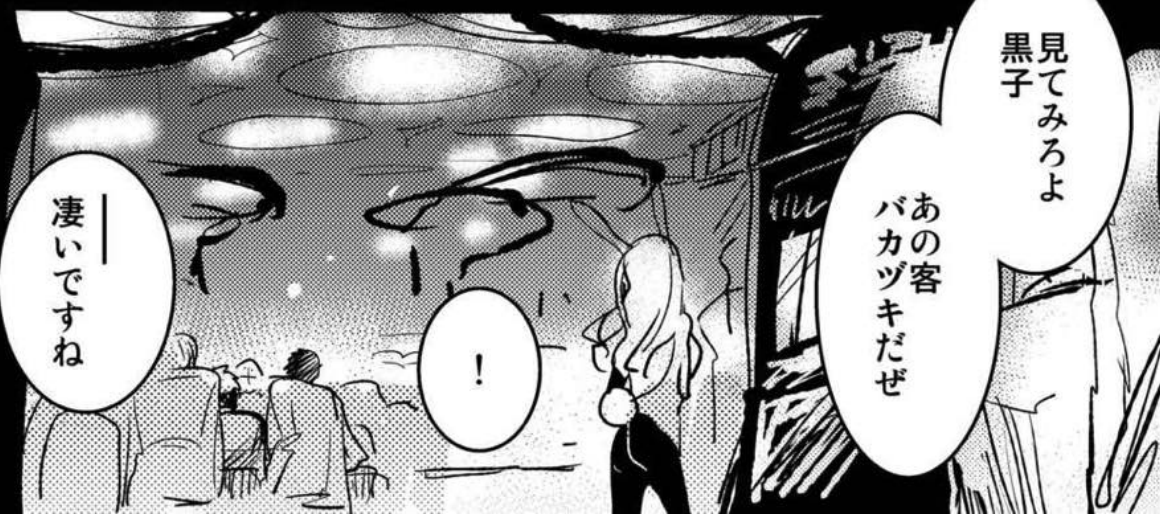
それでは



今宵は
あなたに

最高の夜を――

ウサギから幸運を
与えられる
場所だと――



――
凄いですね

見てみるよ
黒子

あの客
バカヅキだぜ



やべ、こっち来る?!?!
聞こえてた?!?!

カジノの中でさえ溢れる華やかさは稀有のものだ

荒々しいギラついた目を引きつけるオーラ



でけーおっかねー

トラみたいですね

あーホントだ! 近づいたらオレの運まで食われちゃいそ



カジノの客は

ミスター

大負けでも大当たりでも

普通の精神状態でないことが多いけれど



どうしよう怒らせた?

どうでしょう



もう一人いたのか! なんだよ、ウスすぎて気付かなかった

teme me jia ne e ka



よう、ごちやごちやうるせえなウサギ

なんか言いたいことあるなら聞くん?



これは

どうよ今晚

チップは弾むぜ

す、すいません、
お客様、こいつ
そういうのは――

ららですよ

黒子?!
こいつ?!

マッサージぐらいで
宜しければ

いいねえ、
お手柔らかに
頼むぜ

では今日
この夜

忘れられない

夜に致しましょう

あなたにとって



ミスタ
いかがですか？



ハ、悪くねえ



当ホテル
随一の夜景です



客にこの
扱いかよ?!

襲われそう
でしたので…

そういうつもりで
ついて来たんじゃない
かねえの?!

ただの薄いボーイ
ですよ、ボクは

根にせ
かか
る



体勢以外はな

そうですか

ボクは薄っぺらいボーイ…
(thin boy...)



随分と
投げやりですね

まあいいわ
煮るなり焼くなり
好きにしろよ

……



NBAで活躍中の
“暴れる虎”に
しては――

ハッ、やっぱ
わかってたのかよ

いーよもう、
ケーサツなり
マスコミなり
どこへでも――

いえ



言ったはずです

この夜を

忘れられない
夜にすると



—って

牛乳

マジで
マツサージ
すんのかよ

最初から
そう言ってるじゃ
ないですか



—でも

ウデは確かに
素人の
それじゃねえ

その手は
あたたかく

好きなことを
できる可能性も
増えますからね

自分の学費に
あてたり

お世話に
なったひとに
恩返ししたり…

やわらかく

滑らかに



これでも勉強
していてもし
ホテルでも
やっていますよ

稼いでんじや
ねーか

あなた
ほどでは



そんなに稼いで
どーすんだよ

半紙に。

お金がたまると
嬉しくない
ですか？

コイツ
ふざけてんのか



Mr. 火神

：あなた以上に強欲な人なんていないでしょう



今のところ稼いでも稼いでも足りません

へえ

ちゃんと夢があんのな ストイックだ



才能を見出されたあなたはジュニアから引きぬかれ、

環境、体格、名声 富、多くの支援者— 全てを得て行った

あなたの望み だったのでしょうか



なにかも、金でさえ 持ってたのが 煩わしくなった

なるほど、口だけじゃねえって ことか—

素寒貧になりたくて ここに来たっつーのに



—全部じゃねえ

身体も 心も

オレは 何もいらねえんだ バスケだけあれば



さっきの ザマだ

普通は 逆です…

けど、かなり 身体は ほぐれたが



どこを

どのよう
に
いた
し
ま
し
よ
う

全部

ワザと



刺激の足りないそこは
ふれられることを
待ち望んで
痛いほどに切ない

触れていないのに
近づいただけで

ぼくされた身体が
従順に
反応する



ふだんなら
なんてことのない
言葉はきつと

身体が脈打っている

脳に甘く

響いて満ちる



忘れてるぞ

胸と

——乳首を

失礼

——普段なら



こんなに——



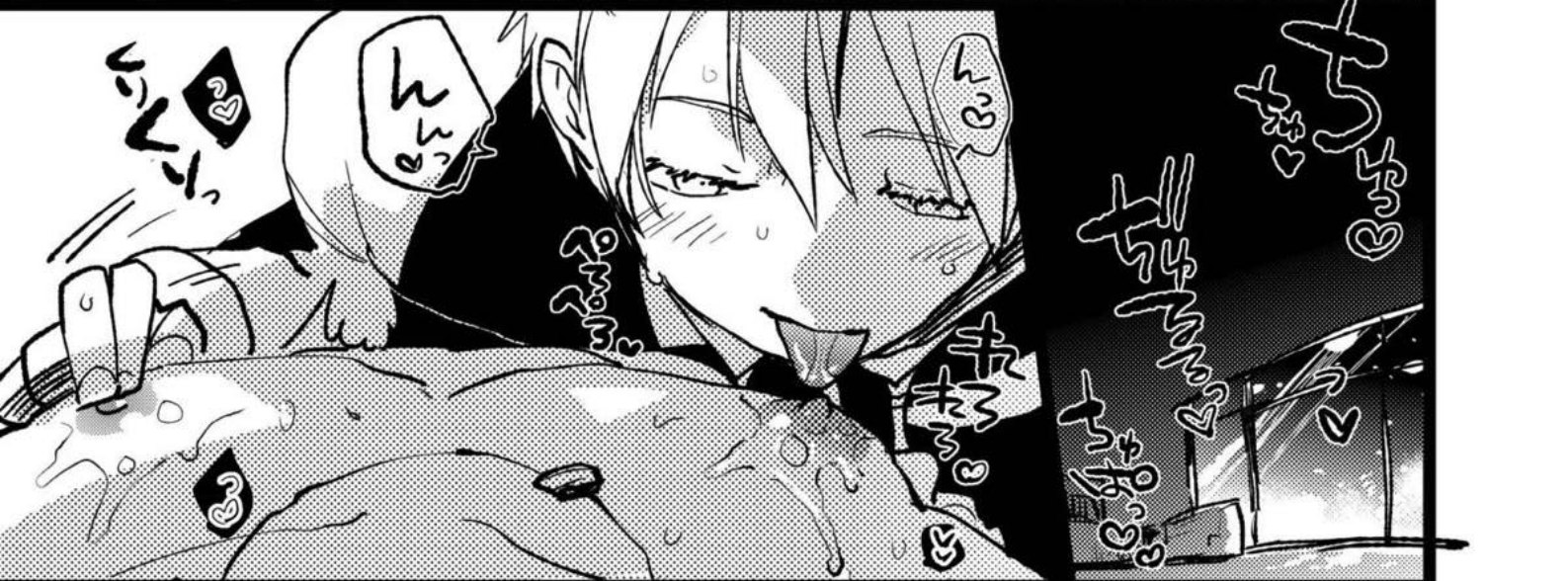
陥れられれば
ハラが立つのに

……期待が
止まらないが



誰かの
手の上にあるのが





もしかして、乳首だけでイッてしまわれるのでは？

男性なのに…
恥ずかしいですね

でも仕方ありません
いいんです
気持ちいいなら…

言葉が
麻酔のように
響き渡る

心地よさが
快感が
全身を支配して—

それは「正しい」です

快感に身を任せて
ボクに全部
委ねてしまってください

あとはもう、
このまま—



夜景も
よく見えます
でしょう？

ここなら

もしかしたら
外からも
見えているかも
しれませんが…

だとしたら
酷い痴態ですね

それこそ
写真を取られて

マスコミに
流されたら

いえ、あるいは、
さっきの騒ぎを
ネットに流され
ただけでも—



おかしい
なにもかも
オカシイ

歯の根が
合わないほど
感じて

恥ずかしさも
どうでも良くなる
気持ちよさ

脅しが快感に
なることも

今日
初めてあった男に

ケツを
弄くられながら

こんな醜態を
晒していることも

ああけど

気が狂い
そうならい
アタマが
グルグルする



こんなの
初めてだ

射精したいっつーのに
同時にこのまま弄ばれて
いたい

やめて欲しいのに
やめてほしくない

男として
ポロポロになりそうな
この感覚が

も、
射精させて
くれ

そうですね、
そろそろ
クライマックスです

よかつ—

プライドなんか
知るか—

頼む、
これ以上、は—

—では

これが
ボクの

本日の
ラストカード
になります

で、
かつ?!

は、はっ
おまえ…

この期に
及んで
ヨイツ、

それオレに
挿れる気か



まだこんな
気持ちよさが

ミスタ、
あなたの望みは
もつとあるのでは？

限界は
こんなものでは
ないでしょう？

これ以上?!

どう考えても
これが
リミット

こんなもん
男が感じていい
快感じゃねえっ!



止まん
ねえ……♡

スゲー——

ハハ……



この夜を
またオレのものに
するには

どうすればいい



っーか
こんなん
知っちゃったら



そうですね、
では——

普通のセックスじゃもう
満足できねえぞ

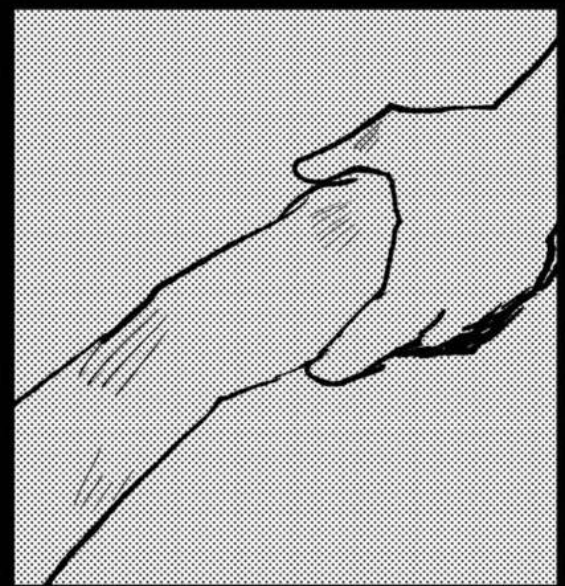


お前、一体っ
何者っ
なんだよーっ

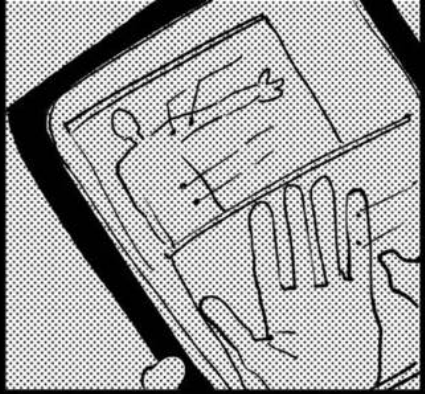
ハッハッハッ!
ハッハッハッ!



ただの薄い、
バニーボーイですよ



ハッハッハッ
ハッハッハッ



黒子!

黒子!



黒子ってば!



チームでも
行方不明って
話

失跡
した

警察で
捜索



全然こないから
もうこないかと

ど、どーしよう!
またあの客来たよ?!







おかえり
なさいませ

お待ちして
おりました



では、今宵は

最高のBETに
相応しい
特別な夜を

あなたに――

20140413
ver1.0

archea